

14134 日本語学Ⅱ Japanese Linguistics II		3年次～ 後期 2単位	
担当者	猿田 知之	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	日本語(E・Pe・Pc・C)
サブタイトル	日本語を再考する		
授業内容 ・ ねらい	努力目標:近隣の言語(中国語・韓国語)と比較対照しながら、母語としての日本語への理解を深める。		
授業計画	1回. なぜ「文法」が嫌われるのか 2回. 文法と文法論 3回. 日本語の文構造について 4回. 命題の文法とモダリテイの文法 5回. 命題の文法Ⅰ(述語の分類) 6回. 命題の文法Ⅱ(格助詞の分類) 7回. 命題の文法Ⅲ(「は」と「が」) 8回. モダリテイの文法Ⅰ(その分類) 9回. モダリテイの文法Ⅱ(情報論とモダリテイ) 10回. 意味とは何か 11回. 語の意味は体系をなすか 12回. 語の意味関係 13回. 語の意味変化 14回. 隠喩と換喩 15回. 総括、日本語とはどのような言語か		
教科書 参考書	教) 鈴木一彦編『概説日本語学』(明治書院)		
評価方法	試験成績を主とし、出席率を加味する。		
事前準備学習 履修条件等	事前に次回講義に必要な事項を知らせ、辞典での参照を指示する。		